



提出 令和7年9月24日

一般質問通告書

☐一括方式

☒一問一答方式

質問
順番

12

東海村議会議長 河野 健一 様

議席番号 10 番 議員氏名 笹嶋 士郎

質問事項 (件名)	スポーツ等の村出身者の活躍について	答弁者 担当部長
近年、私たちを取り巻く環境や価値観は、少子高齢化やスマホなどによる情報化、地域社会の空洞化や人間関係の希薄化の進展より急激に変化している。 その中でスポーツや文化芸術は、全ての人々が幸福で豊かな生活を営む糧になる。村もスポーツや文化芸術に積極的に取り組んできた。 今年、夏の高校野球において日立市の明秀日立高校が茨城県代表で甲子園に出場した。ベンチ入り20名の中で唯一茨城県出身者が東海南中出身者であり、セカンドのレギュラーであった。甲子園でもはつらつとしたプレーでチームを盛り上げていた。 以下2点伺う。 1. スポーツや文化芸術などで活躍している主な村出身者（分野・人数）を伺う。 2. 活躍した村出身者を紹介した事例などがあればいつどのようなものか伺う。 【資料提出】スポーツや文化芸術などで活躍している主な村出身者		

質問事項 (件名)	避難所の運営について	答弁者 担当部長
令和7年7月30日8時25分頃カムチャツカ半島付近で発生した地震により、9時40分に本県沿岸に津波警報が発表され、村も10時に災害対策本部会議を開催し、照沼小学校、中丸コミセン、白方コミセンの3か所の避難所を開設した。石神コミセンにも自主避難者がいた。 村の避難指示は、18時30分に津波警報から津波注意報に切り替わったことで、19時に解除となった。以下2点伺う。 1. 各避難所の職員配置や避難者の状況はどうだったか。 2. 東日本大震災後から現在までの避難所開設回数と避難者数を伺う。 【資料請求】東日本大震災後から現在までの避難所開設回数と避難者数		

乙 表

氏 名	笹嶋 士郎	No. 2
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	山田村政４期目のビジョンと次年度の 予算・村政運営について	答弁者 村長
９月の村長選挙では、「次の世代へ」と言うキャッチコピーを掲げ、誰もが豊かで幸せを実感できる「いいムラ」を作っていこう、との呼びかけの基、選挙戦を展開し、得票率 73.2%で圧勝、見事４期目の当選を果たした。 以下、３点を伺う。 １．山田村長が４期目に向けて掲げたビジョン・政策は、次年度の予算編成や村運営にどう反映するのか。 ２．村独自の政策見直しはどう考えるのか。（スクラップ＆ビルド） ３．選挙戦での演説会などの際に、村が昨年度策定した「産業振興ビジョン」に触れる機会が多かったが、山田村政４期目において「産業振興ビジョン」をどのように位置づけ、今後どのような展開を描いているのか。		

質問事項 (件名)		答弁者